

協定留学近況報告書

記入日	2021年 9月 20日
留学先大学	ガーナ大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):地理学科,(現地言語での名称):Department of Geography and Resource Development</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2021年9月-2022年11月
明治大学での所属	文学部史学地理学科地理学専攻 / ____研究科____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

2019 年度からの明治大学との協定校であるため、まったく情報がなかった。現地に来てみて、よーいドンという感じ。アドバイスとしては、きつい、汚い、危険な生活をしたことがないなら、発展途上国に 1 週間程度ひとりで旅行してみるといい。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: マルチビザ	申請先: ガーナ大使館
ビザ取得所要日数: 数日 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: ¥11,000

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

パスポート、手数料を振り込んだ際のレシート、パスポートサイズの顔写真、イエローカード(黄熱病ワクチン接種証明書): 予防接種の際に手数料を払い発行する、E チケット、University of Ghana からの招待状

具体的な申し込み手順を教えてください。

郵送か窓口提出を選べるが、郵送を選択した場合、パスポート原本も郵便物として郵送することになる。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

無かった。

ビザ取得に関して困った点・注意点

日本語での説明がない。大使館に電話してもつながらない。オンラインでの提出に加え、現物の提出をする必要がある。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現地で日本円を現地通貨に両替できないので、日本国内で日本円を米ドルに両替しておく必要がある。携帯電話は現地でSIM(Vodafone)を購入して使用するため、日本で何かをレンタルする必要はない。空港を出発するときに、自分の携帯に入っているSIMを取り出す必要があるため、SIMピンを持って行くといよい。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Emirates				
航空券手配方法	Emirates 航空 HP ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	コトカ国際空港	現地到着時刻	11:35		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	20 分程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

空港から出た時に、米ドルをセディ(現地通貨)に両替しておくといよい。

大学到着日	9 月 12 日 13 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日 から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()	
住居の申込み手順	IPO(国際教育事務室のような現地の部署)にメールあるいは WhatsApp で連絡する。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

寮の設備等に関しては具体的には聞いても教えてくれない。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9 月 15 日
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	ORは、アメリカ30、フランス4、ドイツ2、日本1で行われた。アフリカからの留学生はかなりいるが、別扱いだった。GD や中庭での昼食も含まれている。ORは、PPと口頭によるもので、資料は配られない。別日に、アメリカ人抜き留学生で、Dean(国際教育センター長のような役職)との食事があつた。現地の高級そうな料理店にバスで連れていかれる。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9 月 20 日から

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?

手数料\$120 で NON CITIZEN IDENTITY CARD を取得する必要がある。IPO スタッフがバスに乗せて連れて行ってくれる。

2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?

コロナウイルスの水際対策として、\$150 をネットで事前に支払い、コトカ国際空港で PCR 検査を受けなければいけない。

3. 現地で銀行口座を開きましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

開設していない。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

大学の留学生向けの寮である、International Students' Hostel(ISH)に Wifiはあるが繋がらない。LTE 通信を利用するには、データ(25GB=2000 円程度/月)を現地で買う。それ以前に現地で SIM を購入する必要があり、NON CITIZEN IDENTITY CARD が必要となる。この発行を取り扱う窓口の営業時間の関係で、連絡が取れるようになるまでに数日かかった。

V. 履修科目と授業について

1.履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(月 日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(9月16日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

留学生は既に満席になっている科目でも履修できる。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	GE0324	UGRC220					
10:00	GE0324	UGRC220					
11:00	GE0324	UGRC220					
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

ここでは、いろんな英語が話されているが、どの英語にしても満足に聞き取ることができないことが、かなりもどかしい。もう少し、相手の言っていることが分かれば、もっと相手のことを理解できるのにと感じるがよくある。自分があまり英語ができないにもかかわらず、周りのアメリカ人やガーナ人は、自分に対して良くしてくれているので本当に感謝している。

ISH という留学生向けの寮は、シャワーで温水が出ないことや洗濯物は自分で手洗いしなければならないことなど、経験したことのない生活ではじめはキツイ思ったが、じきに慣れた。

キャンパスの外に出れば、小学校低学年くらいの子供が物乞いをしていたり、足の不自由な人がスケートボードにのって交通量の多い道路で物を売っている光景がありふれている。うまく言葉にできないが、こうした光景をみると、「生きる」とはどういうことか、「福祉」はなぜ必要なのかといったことを考えずにはいられない。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

発展途上国のために何かしたいというキャリアを想定しているなら、実際に発展途上国で生活してみてほしい。その結果、発展途上国の生活に耐えられないと思ったら、帰国しても構わないと思う。

英語について、アメリカ人がネイティブであるのは当然として、フランスやドイツからの留学生も、肌感覚で IELTS7.0~8.0 程度には話せるので、ORで洗礼を受ける覚悟をしたほうがいい。ガーナ人の英語は、癖の強さが人それぞれで、癖の強い人と会話すると何を言っているのか分からない時があるが、分からないときは何度でも聞き返したほうがいい。うやむやにするより、分からないと言うほうが、相手と誠実に向き合っていることになると思う。